

「産直住宅研究会」

< 研究事業のテーマ >

- ・ 県内伝統産業である産直住宅について、素材を活かしつつデザイン力の強化や県内の優れた建築資材（和紙など）を活用することにより、より魅力ある競争力の高い産直住宅についての調査研究を行う。

< 成果 >

- ・ 名古屋市在住の一級建築士、笠嶋建築工房の笠嶋淑恵氏を座長に迎え、グループメンバーが作成した図面について指導を受けながら、デザインの進化を図った。最終的に現代のライフスタイルに合ったグランドデザインを完成させた。今後、産直のモデルハウスに活用していく。
- ・ 笠嶋座長が手掛けた、知多市で建築中の注文住宅の見学勉強会を実施した。
- ・ 産直住宅に、県内の優れた建築資材を取り入れることによって、大手ハウスメーカーをはじめとする他社との差別化ができると考え、県内の瓦、美濃和紙、スタンドグラスメーカーによるプレゼンテーションを行った。

< 研究会開催 >

研究会を計 8 回開催した。

- ・ 第 1 回研究会（平成 15 年 8 月 5 日）

- テーマ 1．研究事業の目的の確認（現行の産直住宅のデザイン見直し 特に洋室 ）
2．事業の進め方

（メンバーが図面を持ち込み、外部講師を交えた検討を行う。併せて和紙、瓦など魅力ある県内産品を活用すべく、業者によるプレゼンを行う。）

- ・ 第 2 回研究会（平成 15 年 9 月 5 日）

- テーマ 1．建具業者によるプレゼン（㈱小林工務店から瓦のプレゼン）
2．笠嶋座長によるスライド上映（空間と木材の有効な使い方、見せ方）
3．グループメンバー提出図面の検討

（飛騨工務店提出：愛知県春日井に展示中のモデルハウス図面）

- ・ 第 3 回研究会（平成 15 年 10 月 3 日）

- テーマ 1．美濃和紙とあかりについてのプレゼン（照明専門家 佐藤眞富氏）

2. グループメンバー提出図面の検討（前回研究会で指摘を受けた箇所を改訂）

・第4回研究会（平成15年11月7日）

テーマ 1. グループメンバー提出図面の検討

（益田農林商工事務所 高木一正氏による自宅図面）

2. 目指すべき産直住宅のコンセプトについて

（「豊かな空間」と「ライフスタイルに合わせた使いやすさ」）

・第5回研究会（平成15年12月5日）

テーマ 1. 「和のステンドグラス」についてのプレゼン

（ステンドグラス作家 高瀬孝造氏）

2. グループメンバー提出図面の検討

（飛騨工務店による前回提出図面の改訂版）

・第6回研究会（平成16年1月16日）

テーマ 1. グループメンバー提案図面の検討（空間と多様なライフスタイルを図面にどう生かしたか）

2. 建築物件（知多市）の見学勉強会実施について（2月4日実施決定）

・第7回研究会（平成16年2月6日）

テーマ : グループメンバー提案図面の検討

（飛騨工務店提出 次回提出図面をモデルハウス用の最終完成版とする。）

・第8回研究会（平成16年3月5日）

テーマ 1. モデルハウスの原型となるグランドデザイン最終検討

2. 今後のグループ研究活動について

（座長指摘のプランバリエーションの充実を図りながら、今後はグランドデザインを活かしたモデルハウス建築を目指す。）